

衆議院本会議で討論



国民に対する説明責任を

衆議院本会議において、松野博一前内閣官房長官に対する不信任案について、自民党を代表して討論に立ちました。

与党の立場ではありますが、政治資金パーティーの件で国民から疑念を抱かれています以上、国民に対する説明責任はきちんと果たすべきであり、そのことを強く要請しました。

能登半島地震にお見舞い申し上げます



自民党本部で対策



地元でも草の根活動

能登半島地震で被災された全ての皆さまに、お悔やみとお見舞いを申し上げます。自民党本部においては、発災翌日に茂木敏充幹事長を本部長とする「能登半島地震対策本部」を発足させ、私も副本部長に就任しました。被災者の避難支援や暮らし・生業の再建、被災地の復旧・復興などを1日も早く実現してまいります。また、地元・西多摩と昭島の自民党総支部においても、各地で募金活動などを行っています。ぜひご協力をお願いします。



国政報告〔多摩つ子NEWS〕2024年2月号 Vol.120

衆議院議員、自民党幹事長代理 **信頼できる政治**

井上信治

自民党の政治資金に関する問題について、心からお詫び申し上げます。私自身は政治資金を収支報告書に漏れなく記載し、透明化を徹底しておりましたが、党全体の問題として猛省し、改革を実現してまいります。自民党を代表してテレビ朝日「朝まで生テレビ！」に生出演し、経緯等を説明するとともに、政治改革などについて与野党で激論を交わしました。

経歴

- ・昭和44年10月7日生（54歳）
- ・学習院初等科・開成中・高校、東京大学法学部卒、英ケンブリッジ大学修士課程修了、国交省、外務省勤務
- ・平成15年初当選～連続当選7回
- ・国際博覧会担当大臣、内閣府特命担当大臣、環境副大臣、内閣府副大臣、衆議院内閣委員長、自民党団体総局長、副幹事長、青年局長、内閣部会長、総務部会長等を歴任

主な役職

- ・自民党幹事長代理、環境・温暖化対策調査会長、空き家対策委員長、宇宙総合戦略委員長、令和6年能登半島地震対策本部副本部長、東京都連総務会長、政策集団「志公会（麻生派）」事務局長 他
- ・衆議院地域活性化・子ども政策・デジタル社会形成に関する特別委員会筆頭理事
- ・都市農業研究会会長、国民医療を守る議員の会副会長、国民歯科問題議員連盟幹事長、全日本不動産政策推進議員連盟事務局長、消防議員連盟幹事、「子どもホスピス」を応援する議員連盟会長、中央線複数線事業促進のための国会議員の会会長、モノレールの普及を応援する議員連盟副会長 他
- ・日本眼科医連盟参与、東京都市町村ソフトボール連盟会長、西多摩サッカー連盟会長、江戸前鮎を復活させる地域協議会座長、裏千家淡交会東京第八支部副支部長 他

妻と子供3人の5人家族
青梅市河辺町在住
趣味：お祭り、マラソン
好きな言葉：
「初心忘るべからず」
好きな食べもの：
ラーメン、カレーライス



東京25区



井上信治連合後援会

国会事務所

〒100-8981
住所：千代田区永田町2-1-1
衆議院第一議員会館317号室
電話：03-3508-7328

地元事務所

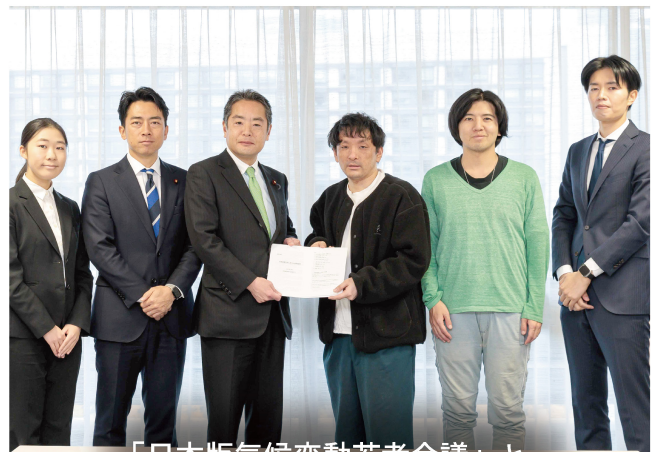
〒198-0024
住所：青梅市新町3-39-1
電話：0428-32-8182

公式Facebook



公式Instagram





「日本版気候変動若者会議」と



こども政策や DX を推進！



NHK「クローズアップ現代」に出演



吉本興業の大崎洋前会長と



鈴木俊一財務大臣に要請

国会においては、衆議院「地域活性化・こども政策・デジタル社会形成に関する特別委員会」の責任者である筆頭理事を務め、「異次元の少子化対策」などを推進しています。まずは、政治資金などの改革を断行し、国民の皆さまからの政治に対する信頼を回復しなければなりません。その上で、賃上げなどによる経済成長の実現、国民が安心できる年金・医療・介護の改革など、国政の重要課題に取り組んでまいります。

地域の課題にも取り組んでいます



「江戸前鮎」の復活を！

私が座長を務める「江戸前鮎を復活させる地域協議会」では、魚道や河川環境の整備など、多くの成果を挙げてきました。西多摩・昭島に加え、国や東京都、漁協など地域の代表者と共に、「江戸前鮎」が遡上する美しい多摩川や秋川を実現します。



「青梅トンネル」を視察



青梅駅前を再開発



環境政策に関する勉強会



「東京都ビーチボール大会」



「東京 25 区青年部新年会」



八王子市長選挙の応援に

地元選出の唯一の国会議員として、国政はもちろん西多摩・昭島や東京都の課題にも取り組んでいます。なるべく多くの現場を見て、関係者の皆さんの声を聞いた上で、同志と共に政策実現を図っています。

地元・西多摩と昭島のためにも



自然災害に備えて



祝 令和六年 二十歳を祝う会



今年暖かでした

消防団出初式が各市町村で挙行されました。能登半島地震も受け、消防団の重要性は益々高まっています。皆さんの献身的な努力に心から敬意を表します。

各市町村で開催された「二十歳を祝う会」にも出席しました。実は、私自身も国会初当選から20年が経ち、長女が20歳を迎えました。父親としてもとても感慨深いです。

青梅市や瑞穂町の「だるま市」もとても賑わっていました。過度に自粛するのではなく、みんなで地域を盛り上げ、被災地に元気を送りましょう！



伝統文化を大切に



冬の風物詩です



地元の風物詩です

青梅市下長洲の多摩川河川敷において、凧上げ大会が行われました。子供たち自らが凧を作り、好きな絵を描く、手作りの素晴らしいイベントです。

おかげさまで新型コロナもほぼ収束させることができました。餅つきはちょっとフラついていますが、4年ぶりにみんなで食べるお餅はやっぱり美味しいですね。

無病息災を祈り、お焚上げを行う「どんど焼き」も各地で行われました。新年から悲しいニュースが多かっただけに、本年が幸せであるように祈念しました。